

# スキトレ企画書

作成日：7年9月25日

校名：とふろう南校 企画者：野崎(知)

## 活動名：ころころキャッチ

### 本活動の着眼点

注ぐ動作が苦手な児童を対象に楽しんで動作習得ができるよう立案

### 本人支援5領域とのつながり

健康・生活      認知・行動      運動・感覚  
言語・コミュニケーション    人間関係・社会性

### 生活上の困り感 /目的・趣旨(ねらい)

○力加減が苦手  
・飲み物を注ごうとするところぼしてしまう

○固有覚の統合促進  
・腕や手首の調整  
・重さの移動を感じる

### 活動の概要

#### 【場所】

はこでみ各校 活動室

#### 【対象者】

・口に物を入れずに取り組める  
3~8歳の児童

#### 【所時間】

約5分程度

#### 【必要な道具】

・1ℓ牛乳パック  
(大きく扱いづらい場合は500mℓを使用)  
・紙コップ  
・ビー玉

#### 【人数】

1~人

### 活動の進め方

#### 【活動内容】

1~7個のビー玉を牛乳パックから紙コップの  
裏に移動させる。

#### 【スタッフの事前に準備する物・内容】

牛乳パックの上部を切り落として、ビー玉が  
転がしやすいようにしておく。

#### 【進行方法・ルール】

##### ●準備

紙コップを裏返し、3つ机に並べる。牛乳パックとビー玉を用意しておく。



# スキトレ企画書

## ●進行方法

①ルールの説明

②職員のお手本

牛乳パックの角に沿ってビー玉を転がし、紙コップの裏に順番に入れていく。



③ころころキャッチスタート

職員が指定した個数（1～7個）のビー玉を牛乳パックから3つ並べた紙コップの裏へと順番に入れていく。紙コップは牛乳パックを持っていない手で児童が支える。

3つの紙コップすべてにビー玉を入れた後は、牛乳パックを持つ手と紙コップを支える手を入れ替えて再度3つの紙コップにビー玉を入れる。

## 【進行上の留意点】

- ・難易度調整として、ビー玉を木玉等の少し大きなボールに変更し個数を減らすと取り組み易くなる。

## 【役割：進行、補助、+α】※スタッフ1名以上いると望ましい

進行：ルール説明、見守り、声掛け

## スタッフの着目点

- ・腕や手首を使っているか。
- ・ビー玉が出てくる様子を確認し、数を調整できているか。

## 活動を行う上での注意点

- ・ビー玉を口に入れないように注意する。
- ・ビー玉を周囲に投げつけることがないように注意する。

## 予算

- ・牛乳パック 廃材（0円）
- ・紙コップ 40個 100円均一（110円）
- ・ビー玉 30個 100円均一（110円）

計 220円

## その他